



森ボラ 通信



第66号 2007年11月20日発行

NPO法人 北海道森林ボランティア協会

札幌市中央区南2条西2丁目金市館ビル8F

Tel:241-8155 : Fax:241-8308

E-mail : hshinrinv2002@nifty.com

URL:<http://www.geocities.jp/hokkaidoforest/>

トピックス

◆ 活動報告 ; 藻岩山国有林 6.94ha 活動の終了 2007/10/31

今年、藻岩山国有林はこれが始めにして終わりの活動でした。幹事会で活動地の急斜面に張った固定ロープを撤収しなければと言う意見がでて私はすぐにピンクのテープのついた間伐すべき木があと数本残っていることを思い出しました。

またまた伝説のとおり天候に恵まれて有料道路から降りてゆくとトドマツの風倒だらけだった尾根筋はきれいに片付き次世代の広葉樹が陽を沢山受けて育ち始めていました。間伐作業で切り捨てられた材は草に埋もれつつあり順調に台風被害から復興しつつあるように見えました。今年になって倒れた木、残っていた間伐木を10本ほどチルホールを使って倒しました。思えばこのチルホールチームの息のあった作業こそこの藻岩国有林で培われたものでわが協会の誇りです。ささやかであってもこの復興を支援できたことは誇りです。

昼上がりして藻岩山ロープウエー頂上部に車で向かい幌南小学校のカミネコン植栽地を見学し来年はここで協働したいものだと思います。



入林記録

2005年度	10回	100名
2006年度	10回	70名
2007年度	1回	12名
合計	21回	182名



藻岩山活動地は傾斜がきつくと木が太いことから特に女性会員には人気のない活動地であったが怪我も無く技術の向上、チームワークの向上の面で大きく前進したと自負します。

活動初日の記録が残っていて参加された皆さんの思い出を呼び戻したく再掲します。(記、酒井)

◆藻岩山麓に新活動地決定◆2005年

野幌での整地もあらかた先が見え、新たな活動場所提供のアプローチに応える形で国有林側より藻岩山麓に2ヶ所の候補地提示がありました。8月3日、石狩森林管理署に現地を案内していただきました。

現場は藻岩の中腹6.94haと頂上直下2.16haのトドマツ人工造林地。まず中腹の現場よりとりかかります。斜面上方は台風18号で風が走った跡が生々しく残り、斜面下方は植林後40年以上手が入っておらず真暗な状態です。倒木処理と間伐の作業となりますが、急斜面故作業は熟練のチーム編成で慎重を期して行われるべきものと思われました。尾根を挟んで逆斜面は台風の影響もなく広葉樹の天然発生も見られ、少し手を加えれば気持ちの良い林になりそうです。手鋸での間伐も可能です。こちらは候補地に入っておりませんでした。その場で申し入れたところ「お任せします」との即答をいただきました。面積は10ha程あります。

現場は付近の住民の散策路にもなっており、斜面はスキー場からも眺められるとのこと。札幌の象徴藻岩山でアクセスも良く成果が見える現場です。お昼には最高の眺望が待っています。

◆ ポスターセッションに参加

10月27日北海道ポスターセッション 終日参加：杉本、棟方、酒井。

北海道庁赤レンガ庁舎前にて約50団体が参加した。来訪者は(株)ニトリなどの助成団体や関係行政担当者が目立ち、会員募集的な意義はないが出展団体間の相互理解的な意味合いがあり、毎年参加すべきと感じた。

杉本さん出品のピノキオは、韓国人観光客の人気の的で何十人と写真を撮っていった。

大丸藤井(株)は下川町のトドマツエッセンス等を出展し、エコグッズの販売に会社のCSRも兼ねて力を注いでいる。当協会の11月30日の木工展にも来て、箸の販売をスタートしたいとのこと。試しに置いた箸は二膳売れ、来年は木工品をいろいろ売りたい。

また、NPO法人EnVision環境保全事務所では、フォレストボードウォークの名のもとに車椅子も通れる木道を作っていて共同を希望している。板を購入し一人ひとりが自分で打ちつけて延長してゆく。当協会は虫などの保護の目的があるが、そのようなところとコラボレートしたい由。

12月12日勉強会にGISか木道について講師依頼します。(記、酒井)



森の車座
ディスカッ
ションに参
加した高
野さん。



◆ 澄川冬期作業準備完了

澄川では昨年より冬期除伐を実施しました。

結果として夏期に遜色のない参加人数があり、除伐作業に限ってみますと、かえって能率的な面もありました。積雪のために伐根が高くなるきらいはありますが、それ以外は林内の見通しがよい、懸かり木処理がし易い、藪漕ぎしなくてもよい、蚊やダニや蜂などの嫌な生き物もない、汗だくにはならない等等など利点もありました。

ただし、作業に入る前の駐車スペース確保のための除雪作業がおおむね1時間の重労働となり、スタミナの消耗が激しいのが難点です。出掛けに自宅の除雪をしてから、さらに現場での除雪作業にかかるわけで、心身ともに消耗することになります。

今年も冬期除伐を計画します。

そのための基地を整備しました。風雪を避けて昼食・休憩ができる空間を作りました。テントよりすこしはましな程度の設備ですが、吹雪かれても夜営可能な空間です。安心してご参加ください。(記、高野)



◆ 「北の元気な森づくりシンポジウム(仮称)」実行委員の要請を受ける

森ボラ活動の支援をいただいている「北海道森とみどりの会」から「北の元気な森づくりシンポジウム(仮称)」(案) 実行委員の選出要請を受け以下の会員にお願いしました。

2月にシンポジウム開催が予定されています。大変でしょうが対応の程お願いいたします。

実行委員幹事：高野豊さん

実行委員：和田功さん

【趣旨書】

1. 本年6月の全国植樹祭、来年7月の洞爺湖サミットと、森林や環境に対する道民の注目が集まる中、地球温暖化防止、清らかな水の供給など森林の公益的な機能を維持・増進していくために、森林所有者のみの方では守れない森林、既存取り組みでは手の届かない森林などを早急に手入れして、元気な森にしていかなければならない事。
2. 道民的立場から、健全な森林を、未来を担う子供たちに引き継いでいくために、全ての道民が森林を守り育てていく仕組みと、その一つの方法として森林環境税の創設について、広く道民の理解を促進する事を目的にシンポジウムを開催したい。

実行組織委員構成は以下で調整中＝①森林ボランティア団体②環境団体③木育推進団体④教員関係団体⑤森林づくりに取り組む企業⑥林業関係団体(事務局：林業協会)。

■ 今月の幹事会

出席者：荻田、酒井、杉本(茂)、高野(豊)、津金、西野(悌)、棟方、村上、山中、和田、

・バイオマスヤナギの試験栽培

一部の会員で検討をすすめてきましたが会の目的に合っており正式な活動にすべく検討に入る。

目的：地球温暖化防止のための木質系バイオマスとしてのヤナギがどれくらい貢献できるか確認する。

活動：①優良ヤナギを分けてもらい保管し挿し穂苗を作る。

②南幌町の土地0.6haを地権にする。

③挿し穂植栽・管理・収穫をする。

④栽培の観測・記録を取る。

⑤このプロジェクトは収穫までとする。

・理事会日程は12月17日16:00から、会場：ホテル・さっぽろ弥生。追って、正式に開催案内とする。

・木工展示会の内容・チラシデザインの確認を実施した。

・5周年記念誌の編集委員を事務局と高野さん、荻田さんを選任した。

・りんご園支援作業は11月8日に今年度の全作業を終了しました。

・12月の例会は「車椅子でも通れる木道の普及について」の研修と活動のディスカッションを実施します。

・忘年会は杉本さん、山中さんの幹事で進めています(詳細は「おしらせ」に掲載)。

■ おしらせ

◆ 19年度忘年会「くつろぎの宿・なんぼろ温泉」

作業参加申込書にて参加連絡をお願いします(参加締め切り11/28(水)必着)。

と き：平成19年12月6日(木) - 7日(金)。

と ころ：空知郡南幌町南9線西15 (TEL. (011) 378 - 1126)。

会 費：10,000円/人(現地にて申受けます。)

集合場所・時間：NHK放送局前(大通り西1丁目) / 13:30(時間厳守)

(途中、三基開発株の廃材利用工場を見学予定)



◆ 講演：フォレストボードウォーク(木道)の普及

と き：平成19年12月12日(水)、13:30 ~ 17:00

と ころ：札幌市リネージュプラザ(第3研修室)

内容：・NPO法人 EnVision 環境保全事務所、浜 久美子さん。

◎引続き例会を実施します

講演終了後(14:30-15:30)、会員例会を開きます、森ボラ活動について自由討議とします。



◆ 理事会(中間報告)開催日程

遅れておりました理事会(中間報告)を開催します。

と き：平成19年12月17日(月)16:00~17:00、

と ころ：ホテル・さっぽろ弥生・(中央北3西12・TEL 281 - 2511)

◆ 新会員紹介(平尾三郎さんを紹介します。)

11月5日付で入会しました。現、OISCA副会長でも有ります。趣味はズバリ「ゴルフ」。

森林づくりと森林浴や体力づくりを一緒に。

◆ 図書紹介

全国林業改良普及協会から図書の紹介がありました。

下川町の森林セラピーで覚えた森林気功が良く解説されています。

(事務局に保管しています、ご利用下さい。)



■活動履歴

活動日	行事	参加人数	活動内容
11月16日(金)	西野第2	8	ニセアカシア萌芽駆除
11月14日(水)	澄川	16	テント小屋製作・機器類の収納
11月12日(月)	幹事会	10	
11月09日(金)	澄川	22	間伐・製材・テント小屋製作
11月08日(木)	りんご園	15	収穫
11月07日(水)	木工	9	
11月06日(火)	南幌町	3	調査
	りんご園	16	収穫
11月02日(金)	りんご園	13	収穫
11月01日(木)	野幌	9	南幌中学校訪問学習 (先生1名・生徒3名)
10月31日(水)	藻岩	12	撤収・後始末
10月30日(火)	リンゴ園	12	収穫
10月29日(月)	木工	13	
10月26日(金)	リンゴ園	13	収穫
10月25日(木)	澄川	14	間伐・製材・苗圃
10月24日(水)	澄川	14	間伐・製材・苗圃
10月23日(火)	木工	9	
10月19日(金)	リンゴ園	11	収穫

■ひとこま

◆ 南幌中学の訪問学習と 野幌森林公園での植樹を実施

11月1日(木)、南幌町立南幌中学校の2年生が当協会を訪問、協会が活動・育林する野幌森林公園での訪問学習が実施されました。生徒さんたちはそれぞれの課題を持寄って協会員との話し合いや、紙ネッコンによる植樹を実施しました。

終日、生憎の冷たい雨でしたが、協会員の指導の下、生徒と引率先生も加わり、8本のカミネッコンによる広葉樹の植樹をしました。

今後、植樹した木の成長の観察と下刈り(草刈)に参加してほしいと願っています。又、これを機会にその他の活動地で一緒に森林育林に参加される事をお願いして訪問学習を終えました。

後日、生徒さんと引率先生、校長先生からお礼のお便りが寄せられました。(記、西野)

